

## 「大阪大学の次世代型市民講座 ～インターネットによる外国語学習へのお誘い」を開催しました

2014 年 11 月 1 日から 15 日の 2 週間にわたり、サイバーメディアセンター主催、「大阪大学の次世代型市民講座 ～インターネットによる外国語学習へのお誘い」を開催しました。これは、サイバーメディアセンターマルチメディア言語教育研究部門の細谷行輝教授が中心となり、北海道大学、東北大学、九州大学等との関連委員会の支援を受けつつ、長年開発を進めてきた次世代型のネットタイプ学習環境、WebOCMnext(ウェブ・オーシーエム・ネクスト)を池田市、豊中市、箕面市の市民に公開し、外国語学習(英語、ドイツ語、日本語)を楽しみながら効果的に学んでいただく初めての試みでした。

WebOCMnext では、教師の負担を極限にまで減らしながら、学習者個々人の学習状況、学習成果等が自動でリアルタイムに確認できる「ダイナミック教材」(コンピュータに不慣れな教師でも短期間の訓練で誰もが作成可能)が作成できます。このダイナミック教材作成機能を用いて、英語、ドイツ語、日本語(外国人対象)の教材を制作し、本講座で公開しました。講座名および担当者は以下の通りです。

| 講座名        | 担当者                                                 |
|------------|-----------------------------------------------------|
| 英語リーディング   | 竹蓋順子(サイバーメディアセンター)、村上スミス・アンドリュース(言語文化研究科)           |
| 英語基礎       | 幸田美沙(大阪城南女子短期大学)、仙葉豊(関東学院大学)                        |
| ドイツ語にチャレンジ | 細谷行輝(サイバーメディアセンター)、津田保夫(言語文化研究科)、大前智美(サイバーメディアセンター) |
| 実践日本語      | 簡珮鈴(サイバーメディアセンター)                                   |

今回、初めての試みながら、受講生は合計 107 名で、講座修了率は 89.2%と、非常に高い結果となりました。11 月 15 日に受講者を対象として実施したアンケート調査の結果を以下に記します(回答率 61%)。

### ・次回以降の市民講座について

| ぜひまた受講したい | 受講したい | わからない | あまり受講したくない | 受講したくない | 無回答 |
|-----------|-------|-------|------------|---------|-----|
| 85%       | 15%   | 0%    | 0%         | 0%      | 0%  |

・教材の内容・構成について

| 大変満足 | 満足  | 普通 | 不満足 | 大変不満足 | 無回答 |
|------|-----|----|-----|-------|-----|
| 31%  | 57% | 6% | 4%  | 0%    | 2%  |

・教師による学習やシステムのサポート・質疑応答について

| 大変満足 | 満足  | 普通  | 不満足 | 大変不満足 | 無回答 |
|------|-----|-----|-----|-------|-----|
| 35%  | 35% | 24% | 2%  | 0%    | 4%  |

・時間や場所にとらわれない学習形態について

| 大変満足 | 満足  | 普通 | 不満足 | 大変不満足 | 無回答 |
|------|-----|----|-----|-------|-----|
| 57%  | 37% | 6% | 0%  | 0%    | 0%  |

以下、自由記述欄に記入された意見や感想の一部を原文のまま引用します。

- ・YouTube で講義を聴けたことで、深めることができた。そして、 何度も繰り返し学ぶことができ知識をつみかされることができた。
- ・先生のサポートが良く、分からない事も解決しながら勉強できたことと、新世界でのコメントを読んで、1人で勉強しているのではなく、ドイツ語チームができていく気持ちになった。
- ・自分の時間を選んで学習できるし、他の人と比べたりすることがないのであせりがなく、マイペースで学習できたのは本当に良かった。
- ・仕事や家事の合間に自宅ででき、わざわざ足を運ぶことができない身としては、とても有難いシステムでした。
- ・マンツーマン的で、疑問にすぐ返信してくださる安心感があった。
- ・200%サポートして頂き感謝しております。
- ・有料でもかまわないので、近いうちにぜひとも開講をお願いします。
- ・パソコンだけではなく、タブレット等でも勉強ができるようにして欲しい。
- ・いつでも勉強できるという点でとても良いと思います。ただ、長期間の場合は、時々、受講生どうして顔合わせしたいなあと思いますが・・・
- ・せっかく外大と一緒にになったのだから、他のマイナーな言語もやってほしい。東京では教室ができて大阪では数が足りなくて開設できない言語こそ英語以上に意義があるので・・・
- ・教材中、クリックの利かない箇所があったので改めて欲しい。
- ・教材中、音声の聞こえない箇所があったので改めて欲しい。
- ・初級中級等、レベルに応じたクラスを開講して欲しい。

WebOCMnext は、従来のオンライン講座と異なり成果を大いに期待されている「JMOOC」が現在抱える種々の問題を克服できる可能性を持ったシステムであり、教育機関の壁、国の壁等を容易に超え、インターネットが利用できれば誰もが各自の自由な時間帯を使って学習できる次世代型の学習環境です。教育基本法には「教育の機会均等」が高らかに謳われながら、現実には経済的問題、仕事の制約、地理的制約等々、様々な要因のため、学習したくてもできない実態があります。また、優れたホームページ教材が圧倒的に不足している現状、教材作成・準備等における教師の負担も軽視できません。21 世紀は、こうした弊害を取り除き、「ユネスコ学習権宣言」にもあるように、万人が本当の意味で平等に教育が受けられる時代となるべく、各種教育機関も大いに努力を重ねる必要があると考えます。

なお、本市民講座は、言語文化研究科の教員（有志）による協力を得て行われたものです。サイバーメディアセンターマルチメディア言語教育研究部門では、今後も地域の皆さんとの交流を通して、様々な情報の共有をはかり、地域のさらなる発展、活性化に貢献したいと考えています。



修了式の様子（11 月 15 日、豊中キャンパス サイバーメディアセンターにて）